

救える自分になろう

○目標となる資質

道徳性、思いやり・他者理解、コミュニケーション能力

○指導のねらい

ネット上のいじめの解決方法を具体的に考えさせることによって、自分でも被害者を救えるという自己効力感を高め、道徳性や他者への思いやりを育む

○準備するもの

パソコン、モニター（プロジェクター等）、ワークシート×生徒数

○教育課程、実施時期

特別活動

○留意点など

仲裁できない生徒を否定するような展開にならないように留意する

展開例

	学習活動	指導上の留意点
導入 5分	1 ネット上のいじめが、いかに残酷で悲しい出来事かを知る	・報道されている事例等を例示し、感想の共有等を行う
	ネット上のいじめについて考えよう	
展開 35分	2 スライドを見て事例の内容を知る 3 この後予想される状況を考え、発表する 4 太郎は今後どう行動すれば良いかを考え、発表する。 5 「仲裁したい人」「見ているだけの人」「その他の生徒」はどうすれば太郎を救えるかをグループで話し合い、発表する。	・状況が把握しやすいように解説を加えながら説明する ・A～G以外の生徒の動きも考えさせるようにする ・太郎の辛い気持ちを共感させる ・その行動が実際に可能な行動か考えさせ、不可能であるならば、何故不可能か、どうすれば可能になるかを考えさせる ・太郎への励まし、加害生徒への注意等、多面的に考えさせる ・実際にはなかなかできないことがあることに注目させる
まとめ 10分	6 自分にできることを考える 7 本時の振り返りをする	・自分の力で一人の人間を救える可能性があることを実感させる ・感想を書かせて、何名かに発表させる

参考

○本授業の内容と導入について

本授業では、スマホのコミュニケーションアプリにある LINE、Twitter、Facebook などの SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）に焦点を当て、事例を用いて、ネット上のいじめの解決策を考えさせることをねらいとする。導入では、ネット上のいじめが関連している報道事例を取上げ、ネット上のいじめが卑劣な行為であることを共感させる。

○「スライドを見て事例の内容を知る」について

付属のパワーポイント（ppt）資料を提示して行う。コミュニケーションアプリを使ったことがない生徒もいるので、どんなものを簡単に説明してから行う。事例は教師が随時解説を加えながら状況が把握しやすいように説明する。

○「この後予想される状況を考え、発表する」について

この SNS 上での会話の翌日から、A～Gやその他の生徒がどう振る舞い、太郎がどのような状況に追い込まれていくかを考え、太郎の辛い気持ちを感じさせて、ワークシートに記入させる。何名かに発表させ、太郎の辛い状況を共有する。

○「太郎は今後どう行動すれば良いかを考え、発表する」について

太郎がどう行動をすれば辛い状況を打破できるかを考えさせて何名かに発表させる。そして「心の底から落ち込んでいる状況で、果たしてこれらの行動が本当にできると思うか」などと問い、被害生徒自身だけで解決するのは困難であることを感じさせる。

○「どうすれば太郎を救えるかをグループで話し合い…」について

いじめの四層構造において、多数を占める「傍観者」に焦点を当てて、太郎を救うためにどんな行動ができるかを考えさせる。仲裁したいと思っている「F・G」、見ているだけの「D・E」、「その他の生徒」の立場に立たせて、誰がどのような行動をすれば良いかをグループで話し合わせる。途中で一度中断して発表させ、「実際に、その行動ができるか」「できないとしたらなぜか」「できること、ほんの少し勇気を出せばできることは何か」という問いを投げかけ、理想論で止まることのないようにすることが大切である。話し合いが停滞するようなら、「太郎を救いたいと思っている生徒で SNS のグループを立ち上げて、チャット内で太郎を励ます」などの例を挙げて呼び水とするとよい。

備考

監修：兵庫県立大学 竹内 和雄 准教授

作成協力：兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会 浅日 浩行・吉田 恵亮・林 保典

「救える自分になろう」ワークシート

年 組 番 名前 _____

テニス部2年(8)

D 今日の試合おつー

A 今年も一回戦どまりか〜

G 先輩泣いてたな...

B もうあんま試合ないしなー

A 先輩の分までがんばらな

テニス部2年(8)

D もうちょっとで勝ってたなー

A てか勝ってたやろ！
誰かさんがまじめにやったら

B たしかにやる気なさすぎ。

A どうなん太郎おまえやで！
なんか言えよ！シバくぞ！！

調子悪かったんよ... 太郎

C うそつけややる気なかっただけやろ

テニス部2年(8)

F 俺もまけちゃって..
ごめんね...

A Fはしゃーないやん
相手強かったし

B たしかにFの相手は強かった

ごめん 太郎

G まあ次はいけるやろ！

太郎以外(7)

A ほんまなんなんあいつ

B 太郎絶対反省してない

A うざすぎ

C まじキモすぎ

まあ調子悪いんは仕方ないんちゃう？ F

A Fは優しすぎ！！
もう太郎部活来んでほしいわ

太郎以外(7)

A あいつ部活中によくサボって
るしな(笑)

B マジかよ！？
やめさせよか(笑)

G 辞めさせるんはやりすぎじゃない？
太郎はまじめに部活してるで

C だってあいつが悪いんやし

A とりあえず明日から太郎シカトな

加害者は？

仲裁したい人は？

見ているだけの人は？

(1) この後どんな状況になると思うか、またその時の太郎の気持ちはどうか
 <状況>

<太郎の気持ち>

(2) 太郎がどんな行動をすれば、解決できると思うか

登場人物

太郎

テニス部の友達

A B C D E F G

テニス部は3年生の引退がかかった団体戦で負けてしまった。

その日、レギュラーの太郎は調子が悪く、普段の力が出せなかった。

その日の夜の
2年生のグループLINEにて

テニス部2年(8)

D

今日の試合おつー

A

今年も一回戦どまりか～

G

先輩泣いてたな...

B

もうあんま試合ないしなー

A

先輩の分までがんばらな

テニス部2年(8)

D

もうちょっとで勝ってたなー

A

てか勝ってたやろ！
誰かさんがまじめにやってたら

B

たしかに
やる気なさすぎ。

A

どうなん太郎おまえやで！
なんか言えよ！シバくぞ！！

調子悪かったんよ...

太郎

C

うそつけや
やる気なかっただけやろ

テニス部2年(8)

F

俺もまけちゃって..
ごめんね...

A

Fはしやーないやん
相手強かったし

B

それ以降、やり取りは
続かなかった。

太郎

G

まあ次はいけるやろ！

数分後...

太郎以外(7)

A: ほんまなんなんあいつ

B: 太郎絶対反省してない

A: うざすぎ

C: まじキモすぎ

F: まあ調子悪いんは仕方ないんちゃう?

A: Fは優しすぎ!!
もう太郎部活来んでほしいわ

太郎以外(7)

A: あいつ部活中によくサボってるしな(笑)

B: マジかよ!?!
やめさせよか(笑)

G: 辞めさせるんはやりすぎじゃない?
太郎はまじめに部活してるで

C: だってあいつが悪いんやし

A: とりあえず明日から太郎シカトな

